

令和6年度 学習指導方針

石川県立金沢向陽高等学校

【教育目標】

「個性豊かで品位があり、創造的で実践力のある人材」を育成する

上記の目標を達成するため、次の教育方針に基づく教育活動に努める

- (1) 自らの夢の実現のため個性と能力を磨き、自らの道を切り拓かせる
- (2) 規範意識を育み、自身の思考・判断に基づいて行動させる
- (3) 共生社会の実現に向けて貢献できる人材に育てる

【自校の現状・課題】

- 募集定員の充足が依然課題となっており、令和7年度の本格実施に向けたいしかわ特別支援学校知的障害教育部門高等部生徒との共同学習や交流を通じて育まれている生徒の人間の成長をアピールするとともに、魅力的な学校づくりをさらに推進していく必要がある。
- 学力も比較的高く、部活動等で自分らしさを発揮している生徒から、自己肯定感が低く、学習習慣が定着していない生徒まで多様な生徒が在籍しているため、一人一人の良さを認め、個別最適な学びや丁寧な働きかけを通して成長させていく教育活動が求められている。
- 自らの将来像や進路に対する意欲が持てずにいる生徒には、自己調整力や人間関係形成力、規範意識が身につけていないことが多いため、学び方などを基礎から教えたり、ルールについて考えさせたりすることで自信をもたせ、夢や目標を主体的に設定できるようにする必要がある。

【地域等からの要望】

- 元気で、明るく、前向きに、どのような人にも優しい気持ちと態度で接することのできる高校生として、地域の課題解決に向けた取組や、地域を明るくする積極的なボランティア活動等が求められている。学校全体で行う校外清掃の充実及び生徒会執行部や軽音楽部、ハンドメイド部などを中心としたボランティア活動の主体的な継続が必要である。

スクール・ミッション

- ・「自学」の理念のもと、生徒の主体性を引き出す体験的な活動を通して、他者と協働して生きる力を育成する
- ・個々の能力の伸長を図りながら全ての生徒のキャリア形成を支援し、心豊かな人間性を育成する
- ・特別支援学校との交流により生きたインクルーシブ教育を行うことで、ふるさとにおける共生社会の実現に尽力できる人材を育成する

3つの方針

○このような生徒を求めています（生徒募集方針）

- ・高校生活を送る中で勉学や進路等における明確な目標を持ち、自己実現に努める生徒。
- ・目標の達成に向けて努力する過程を大切にしようとする生徒。
- ・共生社会の実現に貢献しようとする生徒。

○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針）

- ・生徒の多様な進路目標を実現するため、2年次より進学系・生活科学系・ビジネス系・に分け、多様な選択科目を設定します。また、全ての教科でタブレット端末等のICTを生徒に活用させ、探究活動を設定したり、少人数学習で個に応じた指導をしたりすることで、一人ひとりが理解を深めていけるようにします。
- ・多様な方法で生徒の頑張りを評価し、自己肯定感を高めます。
- ・いしかわ特別支援学校知的障害教育部門高等部の生徒との合同授業や部活動やボランティア活動での合同活動を段階的に推し進めながら、共生社会のあり方について思考を深めていきます。

○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針）

- ・自ら目標を設定し、その達成に向けて努力を継続できる人材。
- ・冷静に考え、課題を解決するための適切な手段を主体的に選択できる人材。
- ・共生社会について思考を深め、その実現に貢献しようとする人材。